

平成29年度 経営支援事例報告書

【テーマ】

支援区分	経営改善
支援テーマ	ペットクリニックの資金繰り及び経営改善支援

【企業の概要】

名称	木原ペットクリニック	創業年	2013年
代表者	木原 友子	業種	ペット関連サービス業
商工会	湯梨浜町商工会	(取扱い商品等)	動物診療、トリミング

【支援の概要】

1. 相談の経緯

県版経営革新計画スタート型補助金事業の内容変更について相談を受け対応していたが、平成28年12月に突然、薬代の督促を受け、支払いできなければ閉院になってしまうと相談があった。その他にも未払金が過大となっており、資金繰りが苦しい状況であった。

2. 経営課題

平成25年の創業以降、計画通りに売上が伸びず赤字決算が連続していた。さらに、薬代や獣医師会などの未払金が過大になっているほか、創業時やその後の運転資金の借入残高が過大となっており、返済も遅れ気味になっていた。また、代表者は財務管理が苦手であったため仕入れ管理ができておらず、経費過大で成り行き経営となっていた。一方、経営革新計画についても、東洋医学の研修は着実に進めているが、周知不足のため客数が伸びていなかった。

事業外においても、配偶者の突然の他界によりシングルマザーとなり、多額の住宅ローン返済、子育てなど負担が非常に大きかった。

3. 支援内容

- 黒字決算に向けて①売上高増加対策（東洋医学を周知して客数増加させるために、テレビ、新聞、SNSのメディア活用、売上体系の見直しによる売上単価増加）と②経費削減対策（経費内容精査、整理、仕入れの2重チェック）を行った。
- 資金繰り表作成支援：財務管理が苦手な代表者と一緒に、資金繰り表作成。住宅ローン返済や1カ月の家計費も含めて作成した。
- とっとり企業支援ネットワーク活用による金融支援：借換えによる資金調達及び返済期間延長による返済緩和、住宅ローンについても返済緩和を適用した。

4. 支援の成果

平成29年の診察件数は前年対比110.5%、売上高も前年対比138%になった。販管費は18%減少、営業利益は500%増となり、創業後初めて目標とした黒字決算となった。また、資金調達によって現預金の3倍近くあった未払金は現預金の半分となり、返済緩和と黒字経営によって資金繰りが安定し、当座比率は34%から220%に改善した。

5. 事業者の声

迷ったときに相談できることで、日々の診療に集中できるようになった。経営のストレスが減ることで、自分自身と家族の精神状態、健康状態も改善した。今後も相談をしながら、さらなる売上増加に向けて進めていきたい。

【報告者】

センター	中部商工会産業支援センター	担当者名	井上 紀子
------	---------------	------	-------